

## 〈国際金融パネル〉

### 国際資金フローと欧州金融機関の行動

神戸大学 松林 洋一

神戸大学 藤田 誠一

神戸大学 北野 重人

1999年のユーロ導入によって、ユーロ加盟国の金融機関は、より高い収益を獲得すべく、新たな展開を模索し始めた。特に顕著な特徴は、2000年代以降、米国において進展の著しい証券投資へ、欧州金融機関が深く関わり始めていた点である。ただし詳細に観察すると、その姿は国によって多様であることがわかり、このような差異が、その後の金融危機に対する影響の違いとなって浮き彫りにされることになる。

本報告では、欧州金融機関の行動をグローバルな資金フローとの関係において捉え、その特異な行動様式と金融危機との関係を精査していくことにする。